九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

# [006] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/24524

出版情報：九州大学東洋史論集. 6, 1977-10-30. 九州大学文学部東洋史研究会
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

# 編集後記

本誌六号をお届けします。本誌が新発足して五年経ち、現在のところ刊行は順調です。これもひとえに皆様方のお蔭と存じます。本号は、博士過程（後期）在籍の川本、野田、片山三君に越智教授と川勝が加わり、合せて論文四篇、研究ノート一篇の多くを数えることができました。越智、野田、川本の三論考は、前号五号に引き続いての掲載で、なお一層の問題の深化展開が窺えます。越智氏のは、漢から六朝までの歴史を理解するために、前号において家族、客、集落、貴族制、均田制などの諸問題を各章に扱って来ましたが、それを本号では税役問題を中心に問題展開をしております。野田、川本両君の論説は、それぞれ南朝、北朝に分れながらも、いずれも次の隋唐社会への発展を見通すために、梁の武帝の天監の改革、北魏孝文帝の（漢化）改革に焦点を当て、国家の政治支配構造なりあり方などの変質発展を考察した雄篇です。宜しく御検討下さい。

（川勝）


九州大学東洋史論集

第六号

昭和五十二年十月二十五日　印刷
昭和五十二年十月三十日　発行

編集兼　福岡市東区箱崎
　　九州大学文学部内
発行者　九州大学文学部
　　東洋史研究会
　　代表者　越智重明

印刷所　出田印刷㈲
　　福岡市博多区中呉服町
　　九ー二二
　　電話　二七一ー六六四五